

大島半島のニソの杜の習俗調査報告書刊行記念公開シンポジウム

「ニソの杜と先祖祭り」

日本民俗学の創始者である柳田国男をして「若狭大島のもでも大いなる意義はニソウ即ち十一月二十三日を以て先祖の祭をすることにて小生などは全く是あるが為に幾らも残らね老後の時間を費すに足るとまで致し居候」(原文)といわしめた大島地区のニソの杜。「二十四名の開拓先祖を祀る」とする伝承の史実と、現代に続く先祖祭り。照葉樹林文化としての位置付けを問い、その保護について考えるシンポジウム。

2018

11/24

土

13:30~開演
(13:00開場)

入場
無料

会場／おおい町総合町民センター大ホール

*お申込みは不要です。当日会場までお越し下さい。 *シンポジウム内容は裏面をご覧ください。

主催／おおい町・おおい町教育委員会

後援／福井県教育委員会・福井新聞社・NHK福井放送局・FBC福井放送

問合せ／おおい町立郷土史料館 TEL.0770-77-2820 <http://townohi-lib.jp/siryo/>



「大島半島のニソの杜の習俗」は、大島地区に伝承されている民俗行事である。ニソの杜と呼ばれる家の祖先を祀ったと伝承される場所で、タブノキを中心とする鬱蒼とした森が形成し、33ヶ所所在している。毎年11月22日または23日に家ごとにあるいは複数の家が集団で祭祀するもので、大島地区のみに伝承される習俗。ニソの杜は祭日以外近寄ってはならない、一人でお参りしてはならない場所とされ、生い茂る木を伐ることも禁忌とされている。平成23年3月11日に国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択。



瓜生の杜の小祠と供物



浜禰の杜

大島半島のニソの杜の習俗調査報告書 刊行記念公開シンポジウム

「ニソの杜と先祖祭り」

2018 11/24 土 13:30～開演(13:00開場)

会場 おおい町総合町民センター大ホール

〒919-2111 福井県大飯郡おおい町本郷136-1-1

入場無料・申込不要

- *未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- *シンポジウム開催中止または延期の場合の旅費等の保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- *開演中の客席への出入りおよび会場内での写真撮影・録音・録画は一切固くお断り致します。
- *客席内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
- *公演の妨げとなりますので、携帯電話の電源はお切りください。

PROGRAM — シンポジウムプログラム —

- |PM 1:25 趣旨説明
- |PM 1:30 基調講演 1 / 「ニソの杜から考える地域文化」
講師／福田 アジオ 氏
(国立歴史民俗博物館名誉教授)
- |PM 2:30 基調講演 2 / 「薩摩・大隅のモイドン(森殿)とウツガン(内神)ーその変遷をめぐってー」
講師／川野 和昭 氏 (南方民俗文化研究所主宰)
- |PM 3:00 公開シンポジウム / 『ニソの杜と先祖祭り』
コーディネイター 金田 久璋 氏
(元福井県文化財保護審議会委員)
- パネリスト 野本 寛一 氏 (近畿大学名誉教授)
小川 直之 氏 (國學院大学教授)
新谷 尚紀 氏 (國學院大学教授)
八木 透 氏 (佛教大学教授)

■シンポジウム会場までのアクセス



《問合せ》

おおい町立郷土史料館

〒919-2104 福井県大飯郡おおい町成和 2-1-1
TEL.0770-77-2820 FAX.0770-77-2821

■ JR小浜線、若狭本郷駅下車、徒歩約15分



大坪の小社の祭祀